

札幌大谷中学校・高等学校

2023年度外部点検・外部評価

2024年4月26日

2023年度の学校方針に基づく教育活動・運営の年間反省（自己評価）の点検・評価をいただき、次年度に向けての教育現場の改善を図るものである。

札幌大谷大学学長

氏名 千葉 潤 

- ・建学の精神・校則・教育目標については、生徒の自主性・主体性の奨励を中心として、学習活動と課外活動の両面において指導が徹底され、生徒の成長ぶりが十分に伺えるなど、着実に成果を挙げています。
- ・中高グランドデザインについては、学校案内や学校公開を通して外部への周知が図られているだけでなく、学内それぞれの部署がグランドデザインの具現化のために方針を立て、それに沿って実践することで全学的に課題が共有されていることは高く評価されます。
- ・学習指導については、現状が客観的に分析され、次年度以降の課題が明確に意識されている点が評価できます。
- ・生徒指導が行きとどいており、挨拶・清掃・時間厳守等においていずれも規律が守られ、健全な学校生活が維持されていることが高く評価できます。
- ・生徒指導についてのコンプライアンスの重要性が確認され、教員間や生徒や保護者との間で緊密な連携を図りながら対応している点が評価されます。
- ・学校の規則や規範について現状を踏まえた再検討がなされ、その際に、生徒の自主性を尊重する教育目標にそって、生徒の意見を吸収しながら改善している点が高く評価できます。

札幌大谷中学校・高等学校

2023年度外部点検・外部評価

2024年 5月 8日

2023年度の学校方針に基づく教育活動・運営の年間反省（自己評価）の点検・評価をいただき、次年度に向けての教育現場の改善を図るものである。

保護者と教職員の会会長

氏名 伊藤 智香



校訓・建学の精神を、各学校行事において生徒とともに確認をし、その教育活動が浸透しているという、その実感は評価すべき点として受けとめております。

また、学校の規範や規則を慣習化させず、生徒の意見を吸収しながら新しい方向性を模索し、吟味していく姿勢は、学校生活の充実化を図る上で大切なことであると思います。

引き続き、札幌大谷中学高等学校として「宗教教育」を要とし、次年度方針の具現化に期待いたします。

札幌大谷中学校・高等学校

2023年度外部点検・外部評価

2024年5月8日

2023年度の学校方針に基づく教育活動・運営の年間反省（自己評価）の点検・評価をいただき、次年度に向けての教育現場の改善を図るものである。

後援会会長

氏名 鈴木忠壽



新型コロナウイルス感染症防止の位置づけが5類に引き下げられ、年が過ぎ私達もマスクをはかして歩けるようになりホッとしています。

学校内の活動も種々の方面に広がり平常の動きにもスピード感が感じられるようになっていきましたね。建学の精神に基づいた活動、

思考、等、先生達の学習指導、生活指導、スクールプラウイングの対応、生徒達の自主性常に前進し、研修しより良い札幌大谷に成りますように一諸一頑張る度いと思います。

この2〜3年の暑さは大変です、どうか生徒さん達や先生達皆さんに支障のない様、クーラーの設置宜しくお願ひします。